



私が見たカンボジア

D類養護教育専攻3年 D21-4005

河野心音

目次

- 活動紹介：小学校訪問
水上生活
- 活動を通じた気づき
- カンボジアと日本の比較：学校保健編
- 国際支援を考える
- まとめ

小学校訪問

- NGO Udon House
小学校32校に**保健室**を設立

現状

- 養護教諭はなし
- 薬を置いている
- **健康診断,教育**
- **救急処置の場**



水上生活

- 生活排水, 辺りのゴミ
- 衣食住の清潔
- 働く子どもたち

そこに生活があるということ



気づき・課題

- 環境と健康の関連
公衆衛生
- 教育の保障

学校外の子どもたち

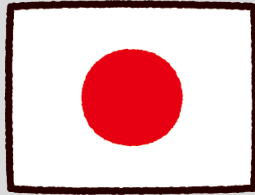
- 子どもの笑顔

生きていく力



学校保健

生涯にわたる健康習慣の確立の時期
自己管理能力を育てる



・不登校 ・コミュニティー スクール	学校外の子どもたち	ドロップアウト etc
養護教諭	保健室の運営	教職員全体

- ・ 全ての子どもに健康教育がいきわたるには？
- ・ カンボジアの保健室はどんな場所に？

国際支援活動はどうあるべきなのか

資源(resource)の違い

歴史・文化的背景

ニーズのずれ・その人の声に耳を傾けるということ

支援者－被支援者という関係

人を支援・ケアする際に必要な考え方とは

まとめ

- 環境と健康
- 人と繋がる尊さ
- 人を支援するということ



ご清聴
ありがとうございました